

RV016、RV042、RV042G、およびRV082 VPNルータのポート設定

目的

ポート設定は、各ローカルポートの接続設定を構成するために使用されます。これらの設定には、特定のポートのプライオリティ、速度、およびデュプレックスが含まれます。

このドキュメントの目的は、RV016、RV042、RV042G、およびRV082 VPNルータのポート設定の設定方法を説明することです。

適用可能なデバイス

- ・ RV016
- ・ RV042
- ・ RV042G
- ・ RV082

[Software Version]

- ・ v4.2.2.08

ポートの設定

ステップ 1 : Router Configuration Utilityにログインし、Port Management > Port Setupの順に選択します。Port Setupページが開きます。

Port Setup

Basic Per Port Configuration

Port ID	Interface	Disable	Priority	Speed	Duplex	Auto Negotiation	VLAN
1	LAN	<input type="checkbox"/>	High	<input checked="" type="radio"/> 10M <input type="radio"/> 100M	<input checked="" type="radio"/> Half <input type="radio"/> Full	<input type="checkbox"/> Enable	VLAN1
2	LAN	<input type="checkbox"/>	Normal	<input type="radio"/> 10M <input checked="" type="radio"/> 100M	<input type="radio"/> Half <input checked="" type="radio"/> Full	<input checked="" type="checkbox"/> Enable	VLAN2
3	LAN	<input type="checkbox"/>	Normal	<input type="radio"/> 10M <input checked="" type="radio"/> 100M	<input type="radio"/> Half <input checked="" type="radio"/> Full	<input type="checkbox"/> Enable	VLAN1
4	LAN	<input type="checkbox"/>	Normal	<input type="radio"/> 10M <input checked="" type="radio"/> 100M	<input type="radio"/> Half <input checked="" type="radio"/> Full	<input checked="" type="checkbox"/> Enable	VLAN3
Internet	WAN1	<input type="checkbox"/>		<input type="radio"/> 10M <input checked="" type="radio"/> 100M	<input type="radio"/> Half <input checked="" type="radio"/> Full	<input checked="" type="checkbox"/> Enable	
DMZ/Internet	WAN2	<input type="checkbox"/>		<input type="radio"/> 10M <input checked="" type="radio"/> 100M	<input type="radio"/> Half <input checked="" type="radio"/> Full	<input checked="" type="checkbox"/> Enable	

Save Cancel

ポートごとに次の読み取り専用情報が表示されます。

- ・ ポートID：デバイスでラベル付けされているポート番号またはポート名。
- ・ インターフェイス：インターフェイスタイプ：LAN、WAN、またはDMZ。

ステップ 2：不要なポートをディセーブルにするには、Disableチェックボックスにチェックマークを付けます。デフォルトでは、すべてのポートが有効になっています。

ステップ 3：必要なLANポートのPriorityドロップダウンリストから、適切なプライオリティを選択します。これにより、特定のポートでのQuality of Service(QoS)が保証されます。

- ・ Normal：通常の優先度を表します。
- ・ High：高い優先度を表します。

注：手順4と5は、手順6でオートネゴシエーションを無効にした場合にのみ使用できます。

ステップ4：適切なオプションボタンをクリックして、LANの速度を選択します。

- ・ 10 M：ポートの10メガビット速度を表します。
- ・ 100 M：ポートの100メガビット速度を表します。

ステップ 5：目的のオプションボタンをクリックして、ポートの通信方法を選択します。

- ・ Half : 半二重を表します。半二重では両方向の通信が可能ですが、一度に通信できるデバイスは1つだけです。
- ・ Full : 全二重を表します。全二重では、同時に双方向通信が可能です。

手順 6 : 接続および二重モードのネゴシエーション速度をイネーブルにするには、Auto Negotiationチェックボックスにチェックマークを付けます。Auto Negotiationはデフォルトでオンになっています。

ステップ7 : 特定のLANを別のVLANに配置するため、VLANドロップダウンリストから適切なVLANを選択します。仮想ローカルエリアネットワーク(VLAN)を使用すると、デバイスを異なるブロードキャストドメインに分離できます。デフォルトでは、すべてのポートがVLAN 1にあります。

ステップ 8 : Saveをクリックして、設定を保存します。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。